

取扱/取付説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

この「取付/取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒にいつでも見られる場所に保管してください。

保証について

- 付属の保証書に必要な事項をすべてご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。
- 保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。

※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。

※保証規定は保証書を参照してください。

※保証書は如何なる理由があっても再発行致しません。あらかじめご了承ください。

※本体に貼付けされている封印シールははがさないでください。はがすと保証期間に関わらず、保証対象外となります。

Data System 株式会社 データシステム

■[本社]
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-18-2 TEL.03-5369-4137(代)
■[倉敷支社]
〒712-8061 岡山県倉敷市神田 1-1-11 TEL.086-445-1617(代) FAX.086-440-1635

自動音声案内に従って下記の#(シャープ)と番号を押してください。

#1 適合確認 #2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付) #3 在庫確認・ご注文

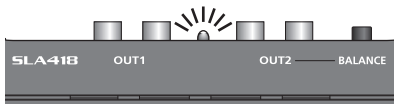
(※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください)

弊社に無断で本説明書の内容、図、写真の全部または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。 SLA418-0908-AN-1000

パワー & ワーニングLEDの機能

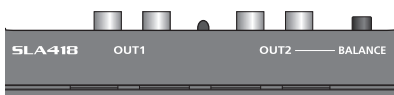
パワーLED機能

- イグニッションキーをONにすると本機の電源がONになり、パワー & ワーニングLEDが緑色に点灯します。

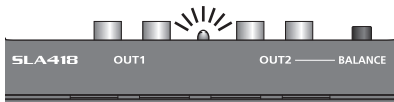


クリップワーニング機能

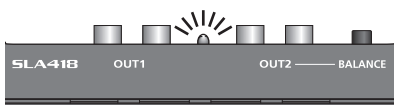
- OUT1から出力される音声クリップ(音割れ)すると、クリップした瞬間のみパワー & ワーニングLEDが消灯します。



- OUT2から出力される音声クリップすると、クリップした瞬間のみ橙色に点灯します。



- OUT1/OUT2それぞれから出力される音声と同時にクリップすると、クリップした瞬間のみ赤色に点灯します。



ONE POINT

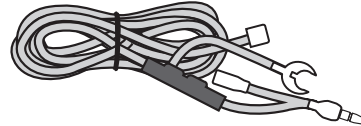
※クリップワーニング機能はクリップした瞬間を電氣的に判別してLEDでお知らせします。再生機器の音質等によっては、個人差によりクリップワーニング機能が動作してもクリップしていないように聞こえたり、クリップワーニング機能が動作しなくてもクリップしているように聞こえることがあります。

内容物一覧

■SLA418 本体 ×1



■電源ハーネス ×1



■エレクトロタップ ×1

■両面テープ ×1

■取付/取扱説明書(本書) ×1

■保証書 & ユーザー登録カード ×1

※AVケーブルは付属していません。接続する再生機器と本製品に合ったAVケーブルを別途ご用意ください。

仕様

定格電圧: DC12V

消費電流: 40mA 以下

動作温度: -10℃~60℃(結露なきこと)

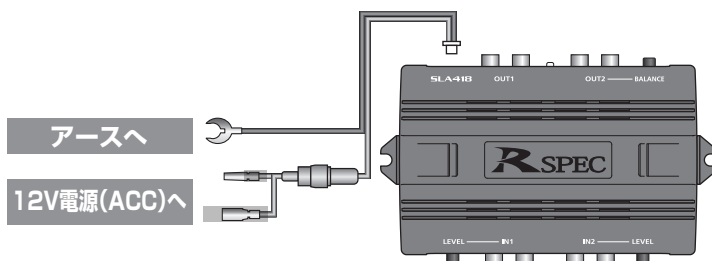
本体寸法: W108×H24×D70mm(突起部除く)

ご使用上の注意

- 本製品はRCA端子入力/出力仕様になっています。必ず接続する機器と本製品に合ったAVケーブルをご使用ください。
- 本体は必要に応じて操作できる場所に設置してください。但し、運転の邪魔にならないように設置してください。
- ご使用される再生機器の出力レベルにより、ナビ・オーディオなどの接続先に対して過大入力となる場合があります。再生機器の音量及び本機の音量調整ボリュームにご注意ください。
- 他の電子機器ノイズや車両側のオルターネーターノイズ・ワイパーのモーターノイズなどがAV信号に混合し、音声に多少影響がある場合があります。予めご了承ください。
- 本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

取り付け方法

1. 電源ケーブルの赤線をACC電源に接続します。
2. 電源ケーブルの黒線をボディアースします。

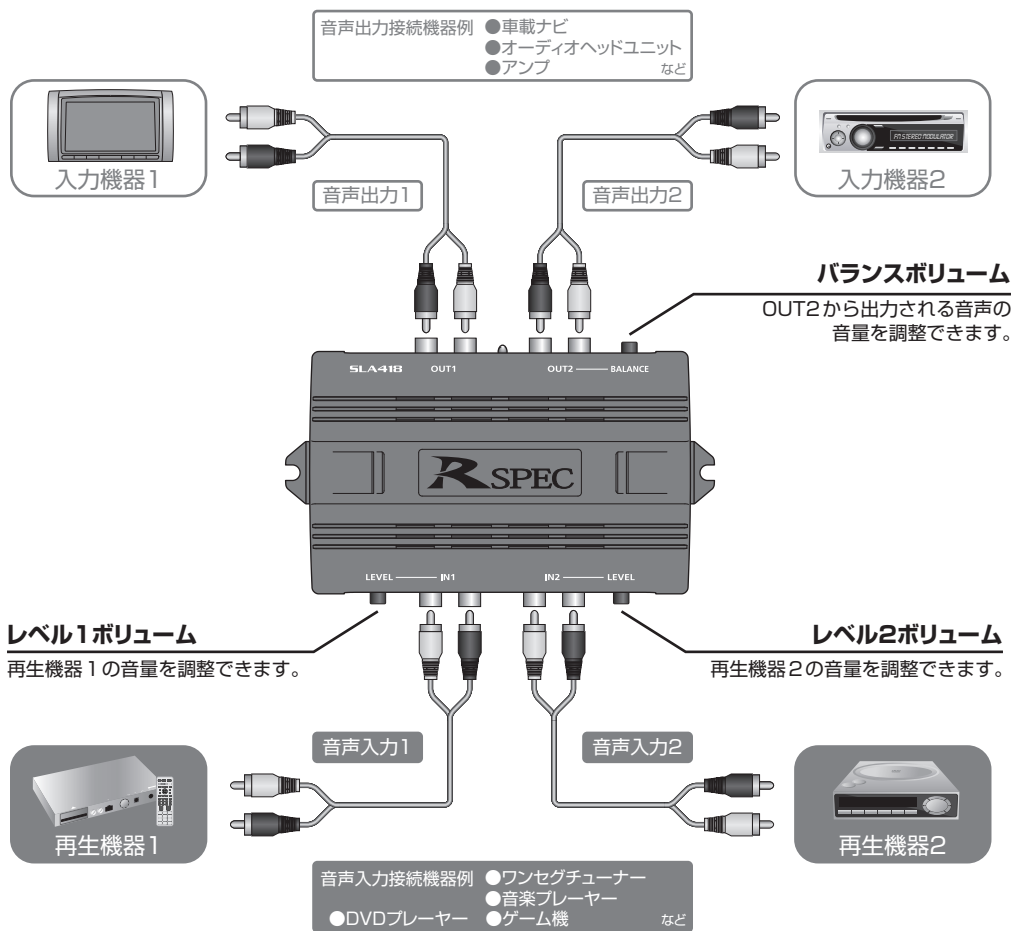


取り付け上の注意

- 製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
- 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
- 本体は必要に応じて操作できる場所に設置してください。但し、運転の邪魔にならないように設置してください。
- 本体を直射日光が当たる場所やヒーターの温風が直接当たる場所・高温・多湿になる場所には設置しないでください。故障や誤動作・ノイズ発生等の原因になります。
- 本体は必ず付属の両面テープ等で車両側に固定してください。また、使用中にケーブル類が引っ張られ本体から外れないようケーブルの取り回しにご注意ください。
- 車両側及び本製品の配線を傷つけたり本体を変形させたりしないでください。
- 本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

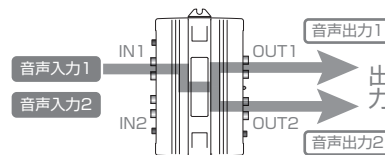
使用方法

基本機能と各部名称

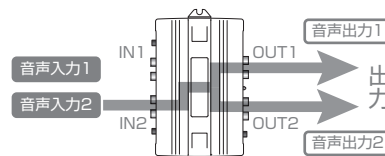


入力された音声の出力について

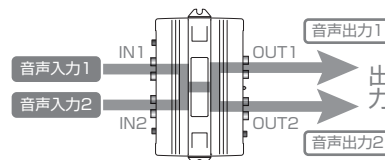
再生機器1の音声のみを本機に入力した場合、OUT1/OUT2それぞれから同時に出力されます。



再生機器2の音声のみを本機に入力した場合、OUT1/OUT2それぞれから同時に出力されます。



再生機器1の音声と再生機器2の音声を同時に入力した場合、合成されて(混ぜて)OUT1/OUT2それぞれから同時に出力されます。

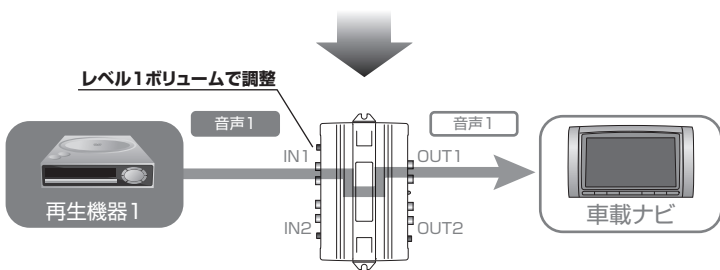
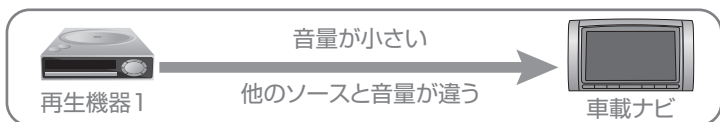


OUT2から出力される音声は、バランスボリュームで音量の調整ができます。

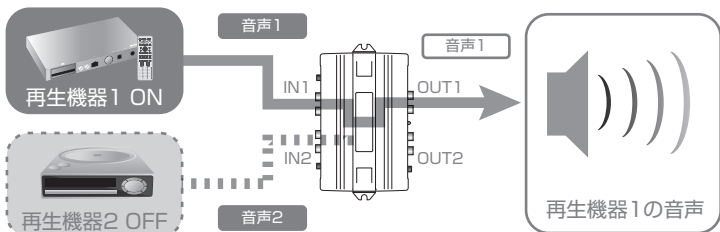
OUT1から出力される音声の音量に対して、OUT2から出力される音声の音量を増減させることができます。

便利な使い方

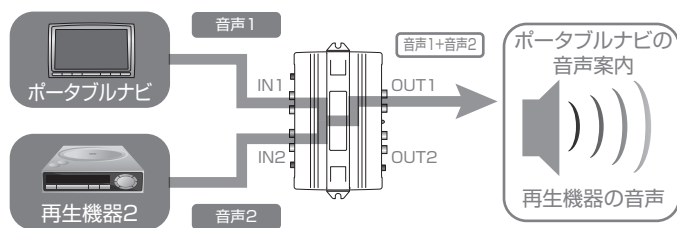
■ナビなどの外部入力に接続した再生機器の音量が低くなってしまう場合、再生機器とナビとの間に本機を割り込ませることにより、再生機器の音量を最適な音量に調整できます。ナビ自身で再生した音声の音量(ラジオ/CDなど)と外部入力に接続した再生機器の音量を合わせておけば、都度音量の再調整をする必要がなくなります。



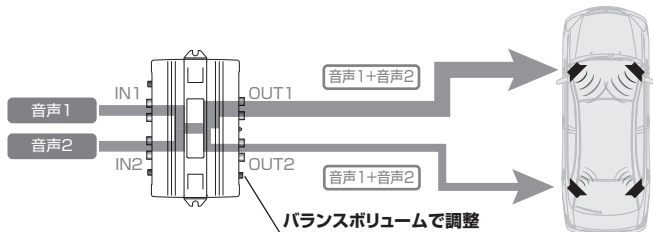
■再生機器を2台、それぞれIN1/IN2に接続し、いずれか一方の電源のみONすることで、セレクターとして使用できます。



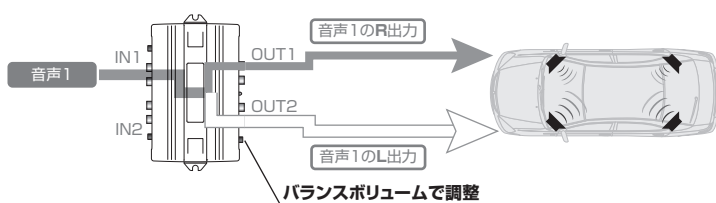
■再生機器1台とポータブルナビの音声案内出力を接続すると、再生機器の音声をスピーカーで聞きながら音声案内も同時にスピーカーから聞くことができます。



■OUT1から出力される音声をフロントスピーカー※1、OUT2から出力される音声をリアスピーカー※1に接続※1することで、音量の前後バランスを調整できます。



■OUT1のL出力を左スピーカー※1、OUT2のR出力を右スピーカー※1に接続※1することで、音量の左右バランスを調整できます。



※1：本機にスピーカーを直接接続することはできません。本機でスピーカーを直接制御する場合は、本機とスピーカーとの間にアンプを接続する必要があります。